

はじまりは？

「吊るし雛」が始まったのは、江戸時代と云われています。生まれてきた子どもの幸せを願い、お母さん、おばあちゃん、近所の人たちまで、皆で少しずつ小さな人形を作り、持ち寄って「吊るし雛」が作られました。



つるし雛展

協力・ひなの会

2月7日(金)
～2月19日(水)

観覧無料

想いを込めた、針仕事の結晶



ひなの会の皆様が一針一針心を込めて作られた繊細かつ色鮮やかなつるし雛を展示いたしました。毎年多くのお客様にお越しいただいています。小さな人形に込めた想いが、たくさん集まった会場はとても華やかで本当に素敵でした。